

太子堂五丁目・若林二丁目地区 はじめの一步街づくり講演会  
「わが街再発見！街づくりのはじめの一步」

杉崎和久（法政大学）

1. まちづくりとは

- ・まちづくりの三要素（石原氏）  
地域社会・地域環境・地域経済

2. 事例を見る視点

- ・「●●」からはじめるまちづくり→関心の高いテーマの設定
- ・既に行っている活動の確認→活動の整理・進化
- ・新たな活動の担い手→期待される主体の存在（発見）
- ・地域住民へのアプローチ方法

3. 事例1：「防災」に特化した住民主体のまちづくり活動（京都市東山区六原学区）

- ・空き家対策などに取り組んでいた地域が新たに「防災」をテーマにした活動に取り組む
- ・住民参加型調査を通じた計画づくり→実行性の高い活動、継続的な関心を高めるための活動実施
- \* 元学区の自主防災会を中心とした組織

4. 事例2：安全・安心マップから地域課題解決へ（愛媛県松山市久米地区）

- ・こどもの学びの場づくりからはじまり、こどもの安全・安心の取組へ拡大
- ・安全・安心マップづくりから地域の課題解決の取組へ展開。
- \* 公民館が主体となった活動（公民館長は地元住民）

5. 事例3：対話の場を通じた新しい担い手による活動創造（京都市下京区松原通界隈）

- ・地縁組織（元学区）の担い手有志によるグループが地域の多様な主体に声掛けをした話し合いを開催。
- ・参加者から提案された企画の実施を支援することで早急に実現。
- \* 元学区の担い手有志による活動